



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

パイオニア・センターセコンドファンキーブルー ブラック エディションのワールドツアーがスタート ノイハウゼンアムラインファル、2019年7月8日

パイオニア・センターセコンドファンキーブルーブラック エディションは、その名のとおり、そしてまた生まれながらに、熱く旅に誘う時計です。着用すると、手首側にサファイアクリスタルのケースバック、空に向かって海を思わせるファンキーブルーフェメが輝く、その優れた技術仕様が世界の旅へ道連れにふさわしい時計です。ジェットブラック調のDLC（Diamond like Carbon: ダイヤモンド・ライク・カーボン）コーティングを施したステンレススチール製の滑らかで頑丈なケースに詰め込まれた冒険心に満ち溢れた美しさで、1年間世界中を巡る真のパイオニア達との旅への「準備は万端」です。

本当に特別なウォッチのための本当に特別な発売記念イベント: The Pioneer Tour

H. Moser & Cie. (H. モーザー社) は、最も大胆なモデルのひとつと言える時計の発売を記念し、それにふさわしくいささかワイルドなイベントを企画しました。パイオニア・センターセコンドファンキーブルーブラック エディションという驚くべき時計をよく知っていただくには、それを実際に体験するパイオニアの皆様が必要です。この美しさを自分の手首にすることに匹敵するほどのスリルはほかにありません。そこで、H. モーザー社は今月、パイオニア・センターセコンドファンキーブルーブラック エディションを、まだルートも決まっていない1年間に世界を回る冒険の旅へお連れくださる幸運な” ガーディアン” の方々にお貸しします。なぜなら、真の冒険には成り行き任せのこういったちょっとした魔法が必要だからです。

1年間。長い長い放浪の旅。無数の目的地。

H. モーザー社は、時計愛好家である私どもの友人にパイオニア ウォッチを貸し出し、この冒険を始めます。後はすべて運任せです。パイオニア ウォッチを次のどなたに委ねるかもその方の選択とし、それ以降は時計愛好家から次の時計愛好家へと渡されます... 今はまだ知らぬ目的地（と目利きの方）まで。

時計を所持いただくのは1週間とし、それぞれが選んだ場所の魅力的な風景をバックに着用したパイオニアの写真撮影して世界中の人々とシェアしていただきます。それが終われば、パイオニアは再び自由の身となります。決してひとつ所に長く留まることはなく、いつでも道の途中（あるいは空の旅か...はたまた水の中...）。

パイオニア・センターセコンドファンキーブルーブラック エディションの旅は、コミュニティの専用ランディング ページ、Instagram [@moserwatches](#) (ハッシュタグ #PioneerTour) から辿ることができます。ご登録いただいた方には、パイオニアのこのすべての冒険の要約、時計製造や特別な製品情報などが満載のH. モーザー社のニュースレターが届きます。

パイオニア・センターセコンドファンキーブルーブラック エディションの詳細

H. モーザー社は、オールトレイン モデル「パイオニア」を黒々とした DLC (ダイヤモンドライクカーボン) コーティングを施したケースに収めました。パイオニア コレクションでは初めて、ドーム型のサファイアクリスタルの下にモーザーを象徴するファンキーブルーのフェメダイヤルを配したモデルです。アワーマーカーと針にはスーパールミノバ®がコーティングされ、まるで夜空の星のように輝きます。

しかし、素晴らしいのはデザインだけではなく。パイオニア・センターセコンドファンキーブルーブラック エディションのミッドナイトブルーの裏には、シュトラウマンヘアスプリング®を採用した21,600振動/時の振動数を誇る自社製キャリバー、HMC 200 ムーブメントが組み込まれています。パイオニア コレクション最新となるこのモデルは、両方向ラチェット式巻き上げシステムを備え、パワーリザーブ約3日と、日々の冒険にも、世界中で繰り広げられる叙事詩にも対応できます。汎用性の高いブラックラバーストラップの最大120メートル防水性仕様で、七つの海を巡る航海にも適しています。



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

この旅をフォローする:

- www.pioneerchronicles.com/pioneertour
- @moserwatches / #pioneertour

技術仕様 - パイオニア・センターセコンドファンキーブルーブラック エディション
リファレンス 3200-1205、ブラック DLC コーティング ステンレススチール モデル、
ファンキーブルー フュメ ダイヤル、ブラック ラバーストラップ

ケース

ブラック DLC コーティング ステンレススチール

直径: 42.8 mm、サファイアクリスタルを除いた厚さ: 10.6 mm

カーブをつけたサファイアクリスタル、シースルー ケースバック

「M」で装飾されたねじ込み式リュウズ

120 m 防水

ダイヤル

サンバースト仕上げを施したファンキーブルー フュメ

アプライドインデックス、スーパーミノバ®がコーティングされたアワーマーカー
リーフ型針、部分的にスケルトン加工

スーパーミノバ®がコーティングされた針

ムーブメント

自動巻きキャリバー HMC 200

直径: 32.0 mm または 14 1/4 リーニュ

厚さ: 5.5 mm

振動数: 21,600 振動 / 時

27 石

ラチェット式両方向自動巻きシステム

彫刻がほどこされたローター

パワーリザーブ: 約 3 日間

秒停止機構

フラット オーバーコイルを備えるオリジナルのシュトラウマン・ヘアスプリング®

モーザーストライプ仕上げ

機能

時、分

センターセコンド

ストラップ

ブラック ラバー

モーザーのロゴが刻印されたブラック DLC コーティング チタンのピンバックル



H. Moser & Cie.
VERY RARE

プレスリリース

リファレンス & 写真

パイオニア・センターセコンド ファンキーブルー ブラック エディション、リファレンス 3200-1205、ブラック DLC コーティング ステンレススチール モデル、ファンキーブルー フェム ダイアル、ブラック ラバーストラップ



本製品に関するお問い合わせは

イースト・ジャパン株式会社 担当／田中

電話番号：03-6274-6120 FAX：03-6274-6121

メール：K.TANAKA@TOHOWATCH.COM

H. MOSER & CIE. (H. モーザー)

H. モーザーは HEINRICH MOSER により 1828 年に創設されました。ノイハウゼンアム ラインファルを拠点とするこのブランドは現在、約 60 名の従業員を擁し、14 つの自社製キャリバーを開発し、年間に 1,500 個以上の時計を製造しています。H. モーザーは自社製品に使用する調速機構やヒゲゼンマイなどといった部品を自社内で製造する希少なマニュファクチュールです。それらの部品はパートナー企業にも供給されています。H. モーザーはモーザー家の人間を名誉会長とし、HEINRICH AND HENRI MOSER 基金の代表に迎えるという荣誉に浴しています。HEINRICH MOSER の子孫たちに設立された MOSER 基金は、一族の歴史を維持するために機能しており、HEINRICH MOSER 家が住まうシャルロッテンフェル城に併設の MOSER 博物館に収蔵すべき昔のモデルの収集といった役目も担っています。時計製造に関するノウハウとこの分野での専門技術に裏打ちされた MELB HOLDING は H. モーザー、HAUTLENCE という企業を擁するに至っています。MELB HOLDING は伝説的なジュウ渓谷を拠点とする家族経営の独立系グループです。